

## 「いのちの電話」によるフリーダイヤル電話相談の実施について

「いのちの電話」は、様々な悩みに苦しむ方々からの電話を24時間体制で受け付け、相談に当たっておりますが、この度、更に多数の方々からの相談を受けられるよう、次のとおり「フリーダイヤル」による電話相談を実施することとしたところです。

### 1 実施期間

平成16年12月1日(水)0:00～12月7日(火)24:00  
(12月1日を「いのちの日」として1週間実施)

### 2 フリーダイヤル電話番号

こころ  
0120-738-556

(通常、相談者負担の通話料金が、フリーダイヤルにより上記期間中は無料)

### 3 実施体制

- ・全国各地で活動している「いのちの電話」で実施

### 4 広報予定

- ・各都道府県へポスターを配布
- ・JR各社の協力により、相談受付期間中に駅構内及び電車内にポスターを掲示
- ・政府広報として新聞(一般紙各紙)掲載 等

### (参考資料)

- ・「いのちの電話」の概要

# 「いのちの電話」について

## 1 目的

精神的危機に直面し、援助と励ましを求めている人々と、主に電話という手段で対話し、健全な社会人として生活できるよう援助することを目的とする相談事業。

## 2 組織

(中央) 日本いのちの電話連盟

(支部) 41都道府県において51センター設置

- ・ 昭和46年に東京で開設されて以来、逐次全国展開された。  
(センター未設置県：富山県、石川県、福井県、滋賀県、山口県、宮崎県)

## 3 相談体制 (平成16年6月現在)

○ 相談員数(ボランティア) 7,335人 (男性896人、女性6,439人)

○ 電話設置台数 全国で117台

- ・ 相談員は、最低60時間、9か月以上の研修を受け、いのちの電話から認定を受けた者が当たることとなっている。(平均研修期間：134時間、18月)
- ・ 51センター中23センターにおいて24時間対応(無休)

## 4 相談実績 (平成15年1月～12月)

		【うち自殺志向の相談件数】
・ 総相談件数	715,911件 (702,486)	43,597 (37,202)
うち 男性	392,496件 (379,218)	19,057 (15,144)
" 女性	323,415件 (323,268)	24,540 (22,058)

※ 〈 〉 内は平成14年1月～12月の件数

「いのちの電話」フリーダイヤル(12/1～12/7)のPR方法

1 厚生記者会等への資料配付

2 政府広報

(1)新聞

- ・11/30(火)産経新聞
- ・12/1(水)朝日新聞
- ・12/2(木)北海道新聞、西日本新聞
- ・12/3(金)読売新聞、東京・中日新聞
- ・12/5(日)毎日新聞

(2)テレビ

- ・12/4(土) 22:00～22:30(30分番組)放送  
TVK「ニッポン早わかり」
  
- ・12/4(土) 21:30～22:00  
朝日ニュースター(CS)「政策対談明日への架け橋」  
(1分間のお知らせコーナー)

3 その他(PR用ポスターの掲出)

(1)行政機関等関係機関

(2)JR中吊り、駅貼